

4 週

学校教育の課題

今週の目標：

- ・学校を組織とみなしたとき、そこでの学習する意味について考える
- ・学校が当面している課題を考え、理想の学校を構想する準備をする
- ・自分たちの経験と調べたことを利用して学校の簡単な構想案をたてる

講義 (1) 学校もまた学習する組織

>>04-1-学校は学習する組織

学校は一人ひとりの教師がばらばらで行っているものではなく、組織として行っています。その組織が円滑に運営されるためには構造をもっていることが必要です。組織運営のために描かれる組織図と、そこで働いている人の意識はかならずしも同じものではありません。学校が外部の変化にも柔軟に対応できるためには、学習する組織として捉えることが大切です。ピラミッド型、逆ピラミッド型、フラット型、ネットワーク型などの組織を理解して、どのような組織が適切かを考えてみよう。

演習 (2) 学校教育の課題を考える・調べる

>>03-5-学校の課題(個人) 04-2-学校の課題(チーム) 文部科学省 HP 資料

1週間かけて考えた「教育を見る視点を評価する」で得たことを活かしながら、自分が経験してきた学校教育と、これからの教育にとってどのような課題があるかを考えてみよう。そのような視点からホームページで母校やさまざまな学校を訪問したり、教育委員会や文部科学省のホームページを訪問したりしよう。

まず個人で考えて、考えたことをメンバーに発表し合い、チームで整理してください。

演習 (3) 理想の学校を簡単に構想してみる

>>04-3-どのような学校を構想しますか

もし自分がもう一度小学校の生活をするとしたら、あるいは将来自分が結婚して子どもができたとき、その子どもを入学させたい学校をイメージしながら個人で構想してみよう。

次回持参してください

次回は模造紙で発表する準備をします。模造紙と付箋紙を各チーム1枚ずつこちらでご用意します。模造紙を装飾したいチームは、色ペンなどを分担してご用意ください。